

2025年 10月 19日

主 日 礼 拝 8時半 / 10時半 / 夜7時

司 会 石井 潤牧師

奏 楽

祈 禱 石井 秀人兄

賛 美 聖歌687番「まもなくかなたの」
～イエスあなたの名は～

神 の 愛 ヨハネ3章16・17節

聖書朗読 ヨハネによる福音書15章12～17節

特別賛美 香月健兄・佳子姉

メッセージ 「いのちをかけた神様の愛」

石井 潤 牧師

献金・賛美 聖歌229番「おどろくばかりの」
(献金当番：小林[弘]姉・和田姉)

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 ～主われを愛す～

☆礼拝にお越しくくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

☆本日の午後12時半～、納骨堂前にて「秋の召天者記念礼拝」を行ないます。

★今週の祈会：明朝6時(早天祈祷会)、木曜夜7時半、土曜夜8時(準備祈祷会)。

☆木曜午前10時半～、ボーマン・ルリ子先生による WOGA 集会が行われます。

★来週の日曜礼拝も大切に致しましょう！（司会：石井秀人兄／祈祷：松岡清枝姉／献金：寺澤千鶴子姉／小林弘美姉）。午後は、執事会を行ないます。

☆☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [10/19－/26]☆☆

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	1 テサロニケ 4/ エレミヤ 6-7	5/ 8-9	2 テサロニケ 1 /10-11	2/ 12-13	3/ 14-15	1 テモテ 1 /16-17	2-3/ 18-20	4/ 21-22
チェック	○/○	○/○ ○	○/○	○/○ ○	○/○ ○	○/○	○/○ ○	○/○ ○

「いのちをかけた神様の愛」

～私の人生に光をあたえたイエスの命～

私が高校生の時にイエス・キリストを信じる事を決断したとき、私は人生の目的を見失って暗闇の中で苦しんでいました。

読書はあまり得意ではありませんでしたが、薄い、「トム・ソーヤの冒険」を書いたマーク・トウェインが書いた「人間とは何か？」という文庫本を買って読んでみました。そこには、人間とはどういう存在であるか、悩み考えることに意味があるというような内容が書かれていました。結局自分の生きる目的は見つけることはできませんでした。哲学だけではなく、仏教も儒教もほとんど変わりませんでした。人生は苦しいもの、苦しむ中で生きる目的を見出していくものであるということ「とにかく苦しんで考えよ！」ということが答えでした。“でもそれでは、答えにならない！”と、自宅にあった聖書を開きました。旧約聖書の創世記には、神が何らかの目的を持って人間を造ったということが書かれていました。目的のない進化論ではなく。そして、更に新約聖書ヨハネ福音書には、神が自分の最も大切なひとり子の命を与えてしまうほどに私たち人間一人一人を愛したということが書かれていました。今から約 2000 年前に頼みもしないのに、私のためにイエスというお方がその命を捨ててくれた。でももしそれが本当で、それほどに愛してくれた人がいるなら、その愛に答える生き方を僕自身の人生の目的としてもいいのではないかと思います。私が高校二年のクリスマスでした。

それ以来、神のご計画が次々に私の前に開かれて、人生を導き続けました。それは、この世の目に見える人生だけでなく、永遠に続く人生も導き続けるものとなると感じています。あなたの人生にも神の命が賭けられています！尊い命を生きているのです！